

第93期 報告書

H28・04・01 ▶ H29・03・31

株式会社 よみうりランド

証券コード9671



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

はじめに、6月22日開催の第93回定時株主総会後の取締役会におきまして、上村武志前社長の後任として、代表取締役社長に杉山美邦が就任したことをご報告いたします。

株主の皆様におかれましては、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、当社グループ第93期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の事業の概要を取りまとめましたので、ここに本報告書をお届け申し上げます。

平成29年6月



代表取締役会長

関根 達雄



代表取締役社長

杉山 美邦

営業の概況

事業の経過及びその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、全体として緩やかな回復基調を辿ったものの、英国のEU離脱問題や米国新政権の政策動向などの影響により、先行きは不透明な状況にありました。当社グループの関連する業界に影響を及ぼす個人消費についても、力強さを欠く状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社は積極的な設備投資により建設した新施設を新たな成長の基盤へ育てるとともに、既存事業の更なる発展に努めました。

川崎競馬場では、4年ぶり3回目の開催となるダート競馬の祭典「JBC競走」が開催され、大いに盛り上がりを見せました。また、この開催に合わせ、スタンドや内馬場などの大規模な改修を実施いたしました。

船橋競馬場では、平成28年4月に、駐車場内に、複合型場外発売施設「サテライト船橋・オートレース船橋」がオープンし、競馬、競輪、オートレースを楽しめる国内有数のエリアとなりました。

遊園地では、平成28年3月にオープンしたモノづくりが体感できる新遊園地エリア「グッジョバ!!」が1周年を迎え、引き続き好評を博しております。また、年間を通じて開催した多彩なイベントが賑わいを見せました。特に7シーズン目の開催となる冬のイルミネーションイベント「ジュエルミネーション」は、期間中の入園者数が過去最高を記録したこともあり、プールWAI等まで含めた入園者数は、東日本遊園地協会に加盟しているクロー

ズ型遊園地で3年連続となる首位を獲得いたしました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は210億5千1百万円（前期比12.1%増）、営業利益は、減価償却費が増加したものの売上高の増加を受けたことなどにより21億6百万円（同6.2%増）、経常利益は26億2千万円（同8.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、船橋オートレース場に関する特別損益の計上などにより35億5千1百万円（同78.7%増）となりました。

対処すべき課題

今後のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、政府による各種政策の効果もあり、緩やかに回復していくことが期待されていますが、海外の政治及び経済情勢の不透明感などが景気を下押しするリスクとなっております。

このような状況の下、当社グループは、新たな成長の基盤として位置づけた新施設はもとより、既存事業の更なる発展に努めてまいります。

川崎競馬場は、JBC競走開催に伴いスタンドや内馬場などをリニューアルし、より快適に競馬観戦ができる施設と、平成28年2月に賃貸を開始した商業施設「マーケットスクエア川崎イースト」との相乗効果によって、屈指のレジャーエリアとなった川崎競馬場の魅力を引き続き訴求してまいります。

船橋競馬場は、平成28年4月に駐車場内にオープンした複合型場外発売施設「サテライト船橋・オートレース船橋」により、競馬、競輪、オートレースを発売する国内有数のエリアとして、新たなファンの獲得に努めてまいります。

ゴルフ部門は、東京よみうりカントリークラブにおきまして、より快適なプレー環境をめざし、平成29年夏頃の乗用カート使用開始に向け整備を進めております。また、引き続きゴルフ事業統括部門が効率的にゴルフ4場を一括管理し、接客業務を中心に人材交流を進めて、顧客サービスの向上に努めるとともに、4場間の顧客紹介の促進や統一企画の実施などにより、営業面での協力体制を強化してまいります。

遊園地は、新エリア「グッジョバ!!」におきまして、従来の遊園地と異なる新しいエンターテインメントを提供すると同時に、「全国ご当地大グルメ祭」や「ジュエルミネーション」など、回を重ねるごとに人気を増している様々な季節のイベントに磨きをかけてまいります。さらに、温浴施設「丘の湯」や親子向け屋内遊戯施設「キドキド」などの周辺施設と連携し、遊園地部門全体で相乗効果を図り、総合的な集客力の強化を目指してまいります。

今後とも当社グループは、国内でも特色のある総合レジャー・サービス事業会社として、永年に亘り培われたノウハウとブランドイメージに裏打ちされた様々な経営資源に基づき、持続的な企業価値の向上を目指し成長、進化していく所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

総合レジャー事業 売上高
19,034 百万円

総合レジャー事業全体の売上高は、その他の収入も含め、190億3千4百万円（前期比15.6%増）、営業利益は28億1千6百万円（同9.5%増）となりました。

川崎競馬は、前期同様63日開催されました。重賞競走は11月に川崎競馬では4年ぶり3回目の開催となるダート競馬の祭典「JBC競走」が開催され、地方競馬の一日総売上金額の記録を更新するなど盛り上がりを見せたほか、12月の「全日本2歳優駿」や2月の「川崎記念」では売上金額においてレース記録を更新いたしました。なお、JBC競走開催のために、貴賓室や大型キッズルームなどを新設し、居心地の良い、楽しい場内環境に整備いたしました。また、新たな顧客の獲得を目指し、ファミリー層をターゲットにしたキャンピングカーイベントなど、様々な施策を積極的に実施したところ、平成28年2月にオープンした商業施設「マーケットスクエア川崎イースト」からの利用客も相まって、多くのお客様で賑わいました。なお、南関東の他場開催（船橋・大井・浦和）の場外発売は前期比1日増となる202日実施されました。JRAの場外発売施設「ウインズ川崎」での発売は前期比2日減となる106日実施されました。

船橋競馬は、前期比1日増となる55日開催されました。前年度6月にスタートし、2年目を迎えたナイター競馬「ハートビートナイター」は、本年度は4月からスタートいたしました。5月にはビッグレース「かしわ記念」が開催され、同日には恒例の「おうまフェス2016～親子であそぼ。～」を近隣商業施設と共に主催し好評を博しました。また、南関東の他場開催（川崎・大井・浦和）の場外発売は前期同様210日実施されました。JRAの場外発売施設「J-PLACE船橋」での発売は前期同様51日実施されました。なお、4月にオープンした複合型場外発売施設「サテライト船橋・オートレース船橋」での発売は357日実施されました。

以上の結果、公営競技部門の売上高は、51億9千4百万円（前期比15.3%増）となりました。

東京みょうりカントリークラブは、引き続きトーナメント開催コースとしてのコンディション維持に努め、平成26年に張り替えたペントグリーンは大変好評を得ております。また、趣向を凝らした多数の自主コンペや、スイーツフェスタなどの食イベントを開催し、会員のクラブライフの充実にも努めました。これらの結果、入場者は増加いたしました。12月に開催された「ゴルフ日本シリーズJTカップ」は、賞金王争いなどの話題性もあり、盛り上がりを見せました。なお、平成29年夏の乗用カート使用開始に向けて整備を進めております。

よみうりゴルフ倶楽部は、引き続き多様な自主コンペや、会員誕生日優待などの各種優待、積極的な外部営業などを実施したものの、11月の積雪による影響などにより入場者は減少いたしました。なお、クラブハウスのレストランにて、遊園地のイベント「ほたるの宵」や「ジュエルミネーション」と連携した恒例のディナーイベントを開催し、好評を博しました。



川崎競馬場 「キッズルーム」の様子



船橋競馬場 「かしわ記念」の様子

静岡よみうりカントリークラブは、オープンコンペの開催数を増やし、コンペ誘致を積極的に実施いたしました。また、レディスティを新設したほか、女性をターゲットにしたイベント「レディスゴルフフェスタ2016」などを開催し好評を博しました。これらの結果、入場者は増加いたしました。

千葉よみうりカントリークラブは、昼食付き料金などの料金施策が順調に推移したほか、女性向け料金「女子割」や、女性用アメニティグッズの充実など、女性をターゲットとした施策を強化いたしました。これらの結果、悪天候による影響があったものの入場者は前年並みに推移いたしました。

以上の結果、ゴルフ部門の売上高は、29億4千万円（前期比1.0%増）となりました。



「ゴルフ日本シリーズJTカップ」の様子

遊園地部門の遊園地は、平成29年3月にモノづくりをテーマとした新遊園地エリア「グッジョバ!!」が1周年を迎えました。「グッジョバ!!」は、メディアの注目度も高く、テレビや新聞などの媒体で多数取り上げられた結果、「よみうりランド」の認知が広がり、商圏の拡大にも貢献いたしました。また、「グッジョバ!!」で行われているワークショップは季節ごとに内容を変更して実施し、好評を博しております。年間を通じて開催したイベントにおきましては、6回目の開催となるゴールデンウィークの「全国ご当地大グルメ祭2016」や、松竹芸能プロデュースによるお笑い芸人とアシカのコラボレーションショー「アシカ・笑（しょう）3」、初夏に開催した恒例のほたる観賞イベント「ほたるの宵」、夏は、テレビなどで活躍する人気の芸人が日替わりで登場する笑いの祭典「よみうりランド×よしもと ワイワイ笑フェス」や、食イベント「南国グルメフェスタ」などが好評を博しました。なお、「グッジョバ!!」エリア内に、レストラン「グッジョバ!!キッチン」を新規オープンし、幅広いお客様にご利用いただいております。9月には、タツノコプロがプロデュースするハロウィンイベント「Yomiuriland Halloween2016」を開催いたしました。また、新たに、着ぐるみとプロジェクションマッピングが融合したオリジナルのライブショー「飛びだす!マッピング～モンスターからの贈りモノ～」を開催し、多くのお客様で賑わいをみせました。10月には、レストラン「Goodday」がリニューアルオープンし、世界的照明デザイナー石井幹子氏がよみうりランド向けにデザインしたシャンデリア「JEWELRY JARDIN（ジュエリージャルダン）」を導入いたしました。そして、冬の風物詩であるイルミネーションイベント「ジュエルミネーション」は、今シーズンも石井幹子氏監修のもと、10月中旬より開幕いたしました。7シーズン目となる今回は、新たに「グッジョバ!!」エリアを、知恵をテーマとしたウィズダムエリアとして拡張し、球数は前回より100万球多い500万球の規模に拡大いたしました。また、着ぐるみとプロジェクションマッピングのクリスマス版ライブショー「飛びだす!マッピングⅡ～見習いサンタのラストギフト～」などのイベントを開催いたしました。これらが奏功し、過去最高であった昨シーズンのジュエルミネーションの入園者記録を塗り替えました。ジュエルミネーションの好調を受け、前年に引き続き、最寄り駅の京王よみうりランド駅に新宿駅発の下り特急・準特急列車の一部が期間限定で臨時停車いたしました。これらの結果、年間の遊園地入園者は過去最高を記録いたしました。



JEWELRY JARDIN（ジュエリージャルダン）

夏のプールWAIは、清涼飲料水「キリン メッツ」とコラボレートしたびしょ濡れウォーターゲーム「スパーキングメッツ『ポン』&『ダン』」や、7年目を迎える、オリジナルダンスと放水ショーのコラボレーションショー「ダンスプラッシュ!!」、例年人気のおもちゃのアヒルレースなど、エンターテインメントプールとして毎日多数のイベントを開催し、好評を博しました。これらの結果、プールWAIオープン以来最高の入場者を記録いたしました。

温浴施設「丘の湯」は、「グッジョバ!!」オープンの効果により、遊園地から来場するお客様が増えたものの、台風の影響などにより入場者は減少いたしました。なお、丘の湯プラザの中華レストラン「天安」では、遊園地と連携した恒例の「天安ほたるの宵特別ディナー」や「ジュエルミネーション特別メニュー」などを実施したほか、プラザ内のベーカリーや和菓子店においても「ほたる」にちなんだ商品などを販売し、好評を博しました。

温浴施設「季乃彩（ときのいろどり）」は、花や柑橘類などの替り湯「彩湯」などのイベントが好評を博しました。これらの結果、当社所有施設となって以来最高の入場者を記録いたしました。

ゴルフガーデン（練習場）は、台風の影響や、営業日数が減少したことなどにより、入場者は減少いたしました。

親子向け屋内遊戯施設「キドキドよみうりランド店」は、夏休み期間が高水準だった前年には及ばなかったものの、遊園地エリア「グッジョバ!!」で実施したワークショップをキドキド内で開催するなど遊園地と連携したイベントを実施したほか、遊具のリニューアルを行うなどした結果、入場者は前年並みに推移いたしました。

商業施設「グランツリー武蔵小杉」内の「あそびのせかいグランツリー武蔵小杉店」は、ベビー向けイベントや季節ごとのイベントなどが好評を博し、8月の総入場者が高水準だった前年同月の記録を更新するなど、入場者は増加いたしました。

以上の結果、遊園地部門の売上高は、61億9千2百万円（前期比28.8%増）となりました。



プールWAIの様子

遊園地の入園者が大きく増加したことに伴う増収があったことなどにより、販売部門の売上高は、36億1百万円（前期比13.0%増）となりました。

不動産事業

売上高
1,395 百万円

不動産事業の売上高は、販売用宅地の分譲が減少したことなどにより13億9千5百万円（前期比9.0%減）となり、営業利益は9億2千7百万円（同5.2%減）となりました。

サポートサービス事業

売上高
3,415 百万円

サポートサービス事業の売上高は、連結内部工事の増加などに伴い、34億1千5百万円（前期比14.5%増）、営業利益は3億3百万円（同48.8%増）となりました。

年間入園者数が3年連続東日本1位に 着ぐるみとプロジェクションマッピングのライブショーを初開催 ジュエルミネーション期間中の入園者数は過去最高を更新

世界的照明デザイナー石井幹子氏監修のイルミネーションイベント「ジュエルミネーション」は、新たに「グッジョバ!!!」エリアを、知恵をテーマとしたウィズダムエリアとして拡張し、球数は前回より100万球多い500万球の規模に拡大いたしました。また、着ぐるみとプロジェクションマッピングのライブショーも開催し、期間中の入園者数は過去最高だった昨年を上回りました。

なお、平成29年3月18日にモノづくりをテーマとした新遊園地エリア「グッジョバ!!!」が1周年を迎えました。「グッジョバ!!!」では季節ごとに様々なワークショップやイベントなどを開催したことにより、「2016年日経優秀製品・サービス賞」の中の「日経MJ賞 優秀賞」を受賞しました。

その結果、プールWAI等も含めた年間入園者数は、東日本遊園地協会に加盟しているクローズ型遊園地で3年連続1位となる193万人を記録しました。



プロジェクションマッピングの様子



ジュエルミネーションの様子

東京よみうりカントリークラブ 8月より乗用カートの運用を開始

東京よみうりカントリークラブでは、ゴルファーの高齢化や近年の夏の猛暑への対策として、平成29年7月20日からの試用期間の後、平成29年8月1日より乗用カートの運用を正式に開始いたします。

クラブ競技やプロのトーナメントに影響を与えないよう、既存のカート道を整備することにより、戦略的な部分は変えることなく、より快適なプレー環境の整備に努めてまいります。



導入予定の乗用カート

■ 売上高 **21,051** 百万円

(単位：百万円)



■ 経常利益 **2,620** 百万円

■ 親会社株主に帰属する当期純利益 **3,551** 百万円

(単位：百万円)



■ 1株当たり当期純利益 **46.13** 円

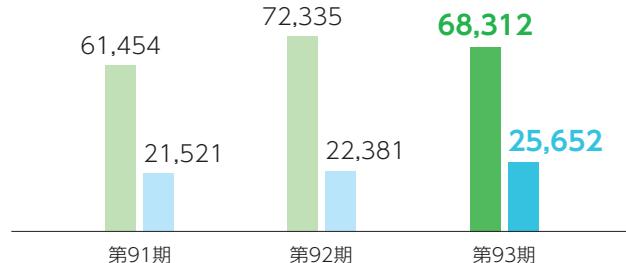
(単位：円)



■ 総資産 **68,312** 百万円

■ 純資産 **25,652** 百万円

(単位：百万円)



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当連結会計年度末 平成29年3月31日現在	前連結会計年度末 平成28年3月31日現在
資産の部		
流動資産	6,358	7,917
固定資産	61,953	64,417
有形固定資産	49,127	52,378
無形固定資産	66	137
投資その他の資産	12,760	11,901
資産合計	68,312	72,335
負債の部		
流動負債	6,183	12,223
固定負債	36,476	37,730
負債合計	42,659	49,953
純資産の部		
株主資本	21,411	18,453
資本金	6,053	6,053
資本剰余金	4,730	4,730
利益剰余金	12,904	9,777
自己株式	△2,277	△2,107
その他の包括利益累計額	4,241	3,928
その他有価証券評価差額金	4,244	3,931
繰延ヘッジ損益	△3	△3
純資産合計	25,652	22,381
負債純資産合計	68,312	72,335

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
売上高	21,051	18,771
売上原価	16,911	14,870
売上総利益	4,140	3,901
販売費及び一般管理費	2,033	1,917
営業利益	2,106	1,983
営業外収益	582	913
営業外費用	68	43
経常利益	2,620	2,854
特別利益	5,018	502
特別損失	2,862	464
税金等調整前当期純利益	4,777	2,892
法人税、住民税及び事業税	783	1,186
法人税等調整額	442	△280
法人税等合計	1,225	905
当期純利益	3,551	1,986
親会社株主に帰属する当期純利益	3,551	1,986

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,053	4,222
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,048	△11,248
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,732	8,311
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△726	1,285
現金及び現金同等物の期首残高	5,020	3,735
現金及び現金同等物の期末残高	4,293	5,020

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (平成29年3月31日現在)

商号 株式会社よみうりランド
 (英文: YOMIURI LAND CO., LTD.)
 本店所在地 東京都稲城市矢野口4015番地1
 設立 昭和24年9月24日
 資本金 6,053,030,806円
 企業集団の主要な事業内容 総合レジャー事業
 公営競技部門…競馬、オートレース及び競輪の競技場等の施設運営
 ゴルフ部門…ゴルフ場の経営
 遊園地部門…遊園地、ゴルフ練習場、温浴施設等の経営
 販売部門…食堂、売店の経営
 不動産事業
 不動産の売買、賃貸
 サポートサービス事業
 建設業、ゴルフ場管理、ビル管理等

当社の従業員の状況 (平成29年3月31日現在)

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
127名	1名	42歳7ヶ月	16年6ヶ月

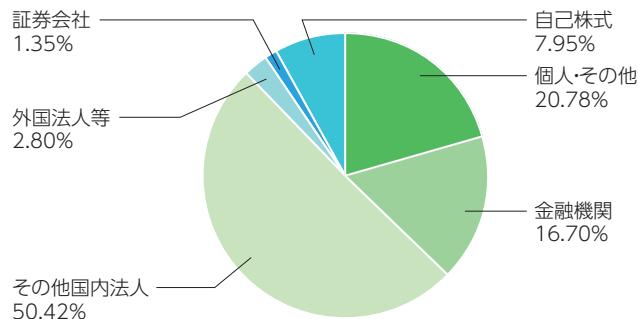
(注) 従業員数は就業人員 (契約社員を除く) であります。

役員 (平成29年6月22日現在)

代表取締役会長	関根 達雄
代表取締役社長	杉山 美邦
専務取締役	小山 興志
常務取締役	久米 沢賢
常務取締役	中村 博典
取締役	尾崎 和道
取締役	小林 高道
取締役	小飯塚 稔功
取締役最高顧問	土方 志章
取締役	上村 武
取締役	中保 章
社外取締役	加藤 奂
社外取締役	大久保 好男
社外取締役	山口 寿一
常勤監査役	小林 利光
社外監査役	濱 邦久
社外監査役	児玉 幸治
社外監査役	岡田 明重

発行可能株式総数……………294,196,000株
 発行済株式総数……………76,885,226株
 (自己株式6,636,798株を除く)
 当期末株主数……………9,380名

所有者別株主比率



大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社読売新聞グループ本社	12,508	16.26
日本テレビ放送網株式会社	11,242	14.62
株式会社東京ドーム	5,821	7.57
三井住友信託銀行株式会社	3,825	4.97
大成建設株式会社	2,852	3.70
京王電鉄株式会社	2,346	3.05
株式会社読売巨人軍	2,014	2.62
株式会社横浜銀行	1,631	2.12
オリンピック興業株式会社	1,278	1.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,225	1.59

(注) 1. 上記以外に当社所有の自己株式6,636千株があります。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

当社では、権利確定日に株主名簿に記録されている株主様を対象として、株主ご優待を実施しております。

権利確定日	9月30日(中間)	3月31日(期末)
発行時期	12月	6月
有効期間	1～6月	7～12月

招待内容

株主ご招待券綴	株主入場パス
1冊の内容	各場共通パス
★遊園地入園 5枚	☆川崎競馬場
★のりものクーポン券引換 1枚 <small>園内で[のりもの4回分]のクーポン券5枚とお引き換えいたします。</small>	☆船橋競馬場
★ゴンドラ乗車 2枚(10回分)	
★プールWAI入場 5枚(※期末発行分のみ)	

発行基準

ご所有株数	株主ご招待券綴	株主入場パス
1,000株以上	1冊	2枚
5,000株以上	2冊	3枚
10,000株以上	3冊	5枚
50,000株以上	4冊	5枚

※各招待券は休園日等ご利用いただけない日がございます。注意事項と合わせて詳細につきましては、同封の「株主招待券贈呈のご案内」をご参照ください。

※プールWAI入場につきましては、期末発行分のみとなります。

事業年度	毎年4月1日から翌年の3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会の議決権	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当	毎年9月30日

株主名簿管理人及び

特別口座の口座管理機関

郵便物送付先

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)

電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

公告の方法

電子公告により行います。なお、以下のホームページアドレスにてご覧いただけます。

<http://www.yomiuriland.co.jp/ir/index.html>

ただし、事故その他、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する読売新聞に掲載して行います。

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・「配当金計算書」について

配当金支払いの際、送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

川崎競馬場 ダート競馬の祭典「JBC競走」開催に合わせ 大規模なリニューアル工事を実施

平成28年11月3日、ダート競馬の祭典「JBC競走」が4年ぶりに川崎競馬場で開催されました。「JBC競走」開催に合わせ大規模なリニューアル工事をを行い、1号スタンド3階に英国風デザインの貴賓室、2号スタンド2階にイベントスペース「カツムルくんホール」、内馬場には株式会社ポーネルド監修による「キッズルーム」などを新設いたしました。貴賓室は一般のお客様向けにも運用を開始するなど、今まで以上に快適な環境で競馬観戦を楽しめるようになりました。なお、「JBC競走」当日は2万8千人を超える来場者で賑わい、地方競馬1日総売上金額の新記録を達成しました。



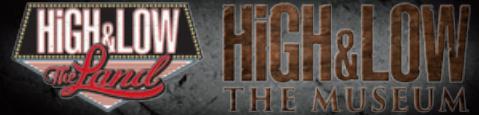
英国風デザインの貴賓室



川崎競馬場「JBC競走」開催の様子

Topics

EXILE TRIBEをはじめ、豪華キャストで贈る
**「HIGH&LOW」の世界が
追体験できる最強の夏祭り!!**



開催期間：平成29年6月14日(水)～9月10日(日)

※6月20日(火)～22日(木)、27日(火)～29日(木)は休園

HIGH&LOW コラボアトラクション

ジェットコースター「バンデット」、大観覧車など5機種のアトラクションで、スペシャルラッピングや楽曲 コラボなど、限定バージョンが登場！

HIGH&LOW THE LAND

超巨大レストランで出演者が好きなメニューを再現！会場限定グッズも販売！

HIGH&LOW THE MUSEUM

「HIGH&LOW」の世界観を完全再現したミュージアムが登場！

その他に併設ホールでの特別映像上映&イベントなども開催！

株式会社よみうりランド

〒206-8566

東京都稲城市矢野口4015番地1

TEL 044-966-1131 (総務部総務課)

UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。